



東京・小笠原諸島に位置する西之島が噴火で拡大し、領海と排他的経済水域（EEZ）を合わせた日本の「管轄海域」が約50平方キロ広がったことを踏ま

西之島噴火で領海拡大 EEZ含め50平方キロ 地形図を改訂

え、31日に同島周辺の地形図と海図を約2年ぶりに改訂することになった。国土地理院と海上保安庁が22日、明らかにした。改訂前に比べ、西之島の面積は0・17平方キロ増え2・89平方キロに拡大、標高も17メートル伸び160メートルとなる。領海は約4平方キロ、EEZは約46平方キロそれぞれ広がる。改訂に用いた測量データには、昨年7月に海保が陸地や海岸線をレーザーで調べた結果と、同12月に国土地理院が撮影した空中写真を使用した。西之島は無人島で、2013年、約40年ぶりに噴火した。

2018年7月に撮影した東京・小笠原諸島の西之島（海上保安庁提供）

名前【 】

- ① 下の文は「管轄海域」の説明です。空欄に適切な語を入れて完成しましょう。

と (EEZ)

を合わせた海域

- ② 日本の「管轄海域」が約50平方キロ広がったのはなぜですか？

- ③ 西之島の面積はどれだけ増えましたか？

平方キロ

- ④ 領海はどれだけ広がりましたか？

約 平方キロ

- ⑤ EEZはどれだけ広がりましたか？

約 平方キロ